



こころ
心からの
ありがとう
作文によせて



ろうじんふく し さくぶんひょうしゅうしゃ
老人福祉作文表彰者

ひょうしゅうしゃしんだいほしゅう
表紙写真大募集

ゆあさちょうしゃかいふくしきょうぎかい しゃきょう じゅうみん
湯浅町社会福祉協議会では、「社協だより」を住民のみなさまに

みちか かん どうこうしゃしん ほしゅう
身近に感じていただけるよう投稿写真を募集をしています。

こ えがお としよ しゃしん ひょうし かざ
子どもたちの笑顔やお年寄りとおふれあう写真などで表紙を飾ってみ

こころあた しゃしん ま
ませんか？ みなさまからの心温まる写真をお待ちしております。



● 敬老の日に伴う「老人福祉作文」募集事業 ●

かんしゃ ～感謝を

今年度も、町内小中学生のみなさんの夏休み期間中に「高齢者とのふれあいや交流」をテーマとした「老人福祉作文」を募集したところ419点もの作品が寄せられました。

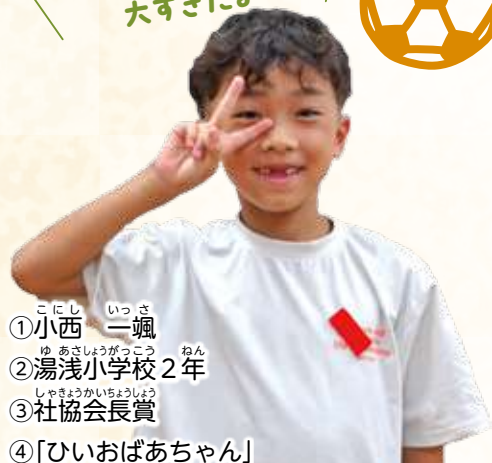
また、9月17日に開催いたしました「湯浅町敬老会」の場において、特選に選ばれた作品より山田楷さん・飯田翠海さん・武内夏佑さんに作文の朗読をしていたとき、朗読者より代表して武内夏佑さんに賞状の受け取りを行っていただきました。

みなさんの作文からは、高齢者との交流を通じて感じたことや学んだこと等、心とむ作品が多数寄せられました。

また、次ページより特選の作品の中から、6点ご紹介させていただきます。

①名前 ②学校・学年 ③表彰 ④作文タイトル

おばあちゃん
大好きだよ



①小西 一颯
②湯浅小学校2年
③社協会長賞
④「ひいおばあちゃん」

いつも
ありがとう



①川口 朋子
②湯浅小学校4年
③町長賞
④「安心」

おばあちゃん
またいろいろ
おしえてね



①馬谷 日和
②湯浅小学校1年
③老人大学長賞
④「ぱぱとママのおしごと」

みんなを
喜ばせたい



①山田 楷
②湯浅小学校3年
③ユアサエ克蘭会長賞
④「ぼくには何ができるかな」

また一緒に
旅行行こうね



①飯田 翠海
②湯浅小学校5年
③町議会議長賞
④「夏休みの旅行」

こ 込めて～

誰かを
助けられる
人になりたい



- ① 須井 結萌花
- ② 湯浅小学校 6年
- ③ 町教育長賞
- ④ 「わたしにできること」

人と人の会話を
大事に



- ① 田中 陽美莉
- ② 湯浅中学校 1年
- ③ 社協会長賞
- ④ 「スマホより大切なもの」

人の温かさを
大切に



- ① 武内 夏佑
- ② 湯浅中学校 2年
- ③ 公民館長賞
- ④ 「あたたかさ」

想いやりを
笑顔に



- ① 太田 季亜
- ② 湯浅中学校 3年
- ③ 社協会長賞
- ④ 「ぼくたちのおじいさん」

令和8年度 老人福祉作文「準特選」入賞者

(敬称省略)

学校名	学年	氏 名	学校名	学年	氏 名	学校名	学年	氏 名
田村小	1年	岡田 紬希	田栖川	4年	富上 蒼生	湯浅中	1年	畑 六花
湯浅小	1年	山本 梨月	田村小	4年	宮下 咲希	湯浅中	1年	中本 優羽
湯浅小	2年	中本 桜	湯浅小	5年	高野 瑚雪	湯浅中	2年	吉田真里奈
湯浅小	2年	山崎一千翔	田栖川	5年	権 雄大	湯浅中	2年	藤田 董
田村小	3年	上出 愛梨	湯浅小	6年	吉川 叶真	湯浅中	3年	森山 心琴
湯浅小	3年	中 賀伊都	湯浅小	6年	奥山 碧海	湯浅中	3年	森 喜姫

- 特選に選出されました作品(9点)につきましては、10月1日～末日まで湯浅えき蔵内エントランス(玄関入って右側)に掲示しております。
- 敬老会にて朗読いただいた方々の作品は当ホームページに掲載しております。



令和8年度 老人福祉作文「審査員」

(敬称省略)

宮井 哲也	野下 康雄	衣奈 伸和	宮脇 達也	藤戸 一好
垣内 淳	新谷 彰	前田 健	生田 俊示	

ラシを渡すと、笑顔で

「ありがと。」

と言ってくれました。その時私はとても嬉しい気持ちになりました。チラシをとってくるといふ小さなことでも、おばあちゃんの役に立てたことが嬉しかったです。

私は、「老人福祉」という言葉を聞いたとき、最初はお年寄りのお世話をする仕事だと思っていました。でもおばあちゃんを通じて老人福祉は仕事だけでなく、困っている人を助けることも大切だと分かりました。

私はまだ小学六年生なので、大したことはできません。

でも必要なものを取ったり、歩く時の支えになったり、話し相手になったりすることならできます。これからは、おばあちゃんが困っていることに気づいたら、

「なにか手伝おうか？」

と自分から声をかけてあげたいです。

そして、おばあちゃんが少しでも安心して毎日過ごしてほしいです。おばあちゃんが骨折してできないことが増えると、本人も不安になったり悲しくなったりしていると思います。だからこそ、周りの人が優しく声をかけたり、少しでも手伝ったりすることが大切だと思います。

これからも、おばあちゃんを大切に、私にできることを少しでも増やしたいです。そしておばあちゃんだけでなく、おじいちゃんや困っているお年寄りがいたら、相手の気持ちを考えて、優しく声をかけられる人になりたいです。小さな親切でも誰かを助けられることをこれからも忘れずにいたいんです。



【社協会長賞】

「スマホより大切なもの」

湯浅中学校 一年 田中 陽美莉

みなさんは祖父母のことが好きですか。私は大好きです。しかし、最近、私は祖父母と話す時間がだんだん減ってきていると思っています。そう思う理由は、スマホが原因だと思っています。

私は、祖父母の家に行く時でもスマホを持って行きます。

家でスマホをたくさん見ているのに、祖父母の家に行ってもソファに寝ころがりスマホを見てしまっています。

よく母に、

「スマホばかり見てないで話しなさいよ。」

と言われます。しかし、十五分ほどしたらひまになってしまい、また手にはスマホがあり、見てしまっている自分があります。

ある日母が、

「久しぶりにばあちゃん家に行く？」

と言いました。私は「最近会っていないから楽しみだ。」と思っていました。すると母が、

「敬老の日はおばあちゃん家に行けないから、今日はお話ししたり、遊んだりしてあげてね。」

と言いました。私はふと思ったことがあります。それは「いままでの自分はスマホばかりであまり話していなかった。」ということでした。

その日は祖父母の家でカードゲームをして遊びました。すると祖父母の顔には笑顔の花が咲いたような表情をしていました。

楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。私は帰りの車の中で思ったことがあります。それは、「スマホをずっと見ているよりも、なかなか会えない祖父母と遊んだり話をする方がよっぽど楽しい。」ということでした。また、祖父母は私がスマホばかりだとうれしくないし、楽しくないと思っています。毎日会えない二人だからこそ、会えた時にはおもしろかったことを話したり、習い事のバスケットの話をたくさんしてあげたいと思っています。

このような時代になってくると、人と会話をするという時間が減ってくると思います。母や父、友達などは毎日会って話しているけれど、私は祖父母といっしょに暮していませんので、なかなか会話ができません。なので、久しぶりに会えた時には、楽しかったことやうれしかった事をたくさん話せるいい機会だと私は思っています。

みなさんも、「人と会話をする」ということを大切にしたいです。

てほしいと思います。



【社協会長賞】

「ぼくたちのおじいさん」

湯浅中学校 三年 太田 季亜

ぼくには、中学校に入学してから、今もほぼ毎日バスで学校までみんなのことを送迎してくれるおじいさんがいます。そのおじいさんは、八十歳を過ぎているのですが、とても元気でパワフルな方です。

いつも、朝早くからぼくたちのことを学校までバスで送ってくれます。毎朝全員がバスに乗っているかを確認してくれ、誰かが乗っていないかたりすると、心配していつもぼくたちに「〇〇君は休みか」と聞いてくれます。とても人思いで、優しいおじいさんです。

おじいさんには、東北楽天ゴールデンイーグルスで活躍しているプロ野球選手の孫がいます。おじいさんは、孫が大好きでバスの中に孫のグッズを置くほどです。孫がホームランを打ったり、活躍したりしたときは報告してくれま

す。本当に孫が好きだという気持ちが伝わってきます。昼など休み時間になると、道に落ちていたゴミを拾ってくれたり、通行でじやまになる木や草をとってくれたりして、みんなが過ごしやすいうようにと、町をきれいにしてくれています。

ぼくは、それを見て町をきれいにするためにがんばってくれていて、尊敬の気持ちでいっぱいです。

ぼくは、そんなおじいさんが大好きです。おじいさんがごくたまにバスの運転手ではなかった日は、とても心配な気持ちになります。

中学校卒業まで、残り少ないけどいっぱいおじいさんと話したりして、日々の感謝を伝えたいです。

卒業したとしても、おじいさんが運転するバスに乗りたいと思えるくらいです。そしてまた、野球の話をしてもらいたいんです。

感謝の気持ちを忘れずに、今日も「ありがと」を言いたいです。」「をかせずに」おじいさんのバスに乗りま





しゅく ちょう じゅ
祝 長 寿

え が お い わ
笑 顔 で 祝 う



かいご じぎょう ぶ 介護事業部では、9月7日(月)～9月12日(土)までを敬老週間と定め、利用者さんへの感謝と健康
ちょうじゅ ねが じっし 長寿を願うサービスを実施しました。デイサービスでは、カラオケ大会や職員の余興で大いに盛り上がり、
ひる ちょうじゅ いわ とくべつ お昼は長寿お祝い特別メニューでおもてなし、帰りには赤飯をお持ち帰りいただきました。

ケアマネジャー・ヘルパーでは、利用者さんのお家を訪問した際にプレゼントの赤飯をお渡しし、長寿の
いわ ひごろ かんしゃ つた お祝いと、日頃の感謝をお伝えさせていただきました。

これからも、利用者みなさんが安心して毎日を笑顔で過ごせるようお手伝いさせていただきますので、
こんご ねが 今後ともよろしくお願いいたします。

けんこうと長寿の週間！



しよくいんいちどう みなさま ちょうじゅ こころ いわ もう あ
職員一同、皆様のご長寿を心からお祝い申し上げます。



この夏、地域のボランティアを体験!!

～知って、ふれあって、夏休みの特別体験～

今年も夏休み期間中、小・中学生を対象に、夏のボランティア体験学習を開催。
参加してくれた子どもたちには配食サービスのお弁当配達や、デイサービス利用者の方たちとの交流を通して、社協の活動を知ってもらうとともに、利用者さんに笑顔をお届けしていただきました。

デイサービス



たいけん 体験おつかれさま でした



ち い き たいけん 「地域のボランティア体験」

たいけん 体験メニューはえら 選べるせんたくせい 選択制。

こ どもたちに5つのメニューから事前に1つえら 選んでもらい、じっさい 実際にち い き 地域でかつどう 活動されているかたがた 方々におそ 教わりながらボランティア体験。

ふ だん 普段なかなかけいけん 経験することのできないかつどう 活動を通して、ち い き 地域の方とであ 出会い、ふれあって、かつどう 活動を知ってもらい、ボランティアさんたちからかつどう 活動のたの 楽しさや、やりがいをき 聞き、ボランティアをみ 身近にき 感じてもらう機会になりました。

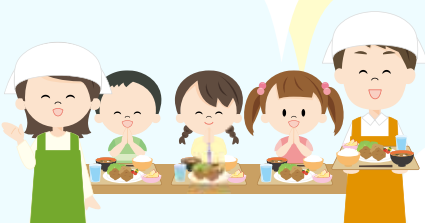
びょういんたいけん おもちゃ病院体験



さぎょうしょたいけん つくし作業所体験



しよくどうたいけん こども食堂体験



しゅわ 手話

ボランティア



よ き 読み聞かせ ボランティア



ゆ あさちよう 湯浅町には「ち い き 地域のためにできること」がたくさんあります。

こ どもたちにとってこの夏のたいけん 体験が、ボランティアやふくし 福祉、そして自分たちが暮らす「ち い き 地域」にきょうみ 興味をもつきっかけになってくれたら嬉しいです。



新サロン「いきいきふれあいサロン」誕生！ ～誰でも気軽に参加できるサロンを企画してみよう！～

東大宮老人クラブ会長より「今まで出てきていた人が引きこもるようになってきたので、子どもから高齢者まで、誰でも気軽に集まって過ごし、助け合いができる関係性を育める場所を作りたい。」と声をかけてもらいました。運営者のみなさんの想いを聞かせてもらい、地域のおしゃべり場と一緒に立ち上げましたので活動をご紹介します。

「地域ふれあいサロンとは？」

最近、ご近所であいさつを交わしたり、近所で立ち話ができる機会が減っていませんか？

サロンでは、地域の集いの場を拠点に、住民同士がともに企画し、内容を決め、お茶をしたり、得意な事をお互いに教え合ったり、様々な人が役割を持ち、参加している方全員が支え合い活躍することができる活動の場です。

開設のしかた

01

どんなサロンを始めるか
決めましょう！

老人クラブのメンバーに声をかけてみようかな！

02

サロンを運営する仲間を集めましょう！

囲碁・将棋・健康マージャンを子どもに教えたいな！住民さんにやりたいことを聞くためにアンケートを取ろう！

03

基本的な活動内容を決めましょう！

- ◇開催日時・場所・参加費
- ◇湯浅町社協では、運営費用の一部を助成する事業を実施しています。
- ◇運営メンバーでサロンの名称を決めましょう。

04

参加を呼びかけましょう！

チラシを利用して、募集してみよう！

05

当日必要な物品等を、会場の状況を考えながら準備しましょう！

06

さあ、サロン開催です！

色んな人に来てもらいたいな！



「いきいきふれあいサロン」

場所：いきいきふれあい館（東大宮地区）
日時：毎月第4日曜日 13:30～15:00

湯浅町社会福祉協議会は、地域ふれあいサロン活動を応援しています。
地域住民の皆さまどなたでも、お気軽にご相談ください。
お問合せ▶湯浅町社会福祉協議会 ☎0737-63-5175

だい かい
第41回

ゆ あ さ ちょう
湯浅町

しゃ かい ふく し たい かい
社会福祉大会

つながる
ひろがる
地域の輪

日頃から地域で活動されているみなさまへ感謝を込め、その功績を讃えとともに、これからの地域福祉についてともに考える機会として社会福祉大会を開催します。

に ち じ
日時

れ い わ ね ん が つ に ち
令和8年 11月15日
ご じ
午後1時～

かい じ ょ う
会場

ゆ あ さ ちょう ち い き ふく し
湯浅町地域福祉センター
2階 大ホール

ぜひお気軽に
ご参加ください

たい かい ない ょ う
大会内容

1

ち い き ふく し こう ろ う し ゃ ひ ょ う し ょ う
地域福祉功労者表彰

永年にわたり地域福祉の推進にご尽力
いただいたみなさまを表彰いたします。

2

ち い き ふく し もく て き き ぷ し ゃ か ん し ゃ じ ょ う ぞ う て い
地域福祉目的寄付者 感謝状贈呈

地域福祉のためにご寄付をいただいた
みなさまへ、感謝の意を表します。

3

き ね ん こう え ん
記念講演

テーマ

「地域共生社会の実現に向けて」
～変わらないために変わるべきもの～

こう し
講師

せつ なんだ い が く げ ん だ い し ゃ かい が く ぶ こう し
摂南大学 現代社会学部 講師
う え の や ま ゆ う じ し
上野山 裕士 氏

こう し
講師プロフィール

上 野 山 裕 士
(うえのやま・ゆうじ)
摂南大学現代社会学部 講師
1985年和歌山市生まれ。



おお せ かい が く だ い が く い ん に ん げ ん か が く け ん ぎ ょ う か ほ か せ こう ぎ かい て い
大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程
修了。博士(人間科学)。大学院在学中にス
ウェーデンに留学し、北欧の福祉制度、まち
づくりについて学ぶ。和歌山大学観光学部特
任助手などを経て現職。地域福祉、福祉教
育、地域と学生の協働の実践に関心をもち、
和歌山県内および大阪府内の複数の地域にお
いて、さまざまな地域主体との協働の実践と
アクション・リサーチに取り組む。

わた し
私たちが暮らす町の「これから」
いっしょ かんが
を一緒に考えてみませんか。

みんなでつくる
やさしいまち

し ゅ ざ い しゃ かい ふく し ほう じん ゆ あ さ ちょう しゃ かい ふく し き ょ う ぎ かい
主催 社会福祉法人 湯浅町社会福祉協議会

心配ごと相談(弁護士)相談所の開設について

開設日時：令和8年11月10日(火) 午前9時30分～11時30分

開設場所：湯浅町地域福祉センター

※事前予約は10月7日(水)からの受付となります。なるべく事前予約をご利用ください。

※弁護士相談は午後1時からとなります。弁護士への相談は10件までとなります。

※弁護士相談を希望される方は、午前中に開催する「心配ごと相談」にて、相談内容を整理する必要がありますので予めご了承ください。

※当相談所の規定に基づき秘密は厳守します。また、相談費用は無料です。

※今回の相談では、役場主催の「人権相談」と合同で開催します。

※お申し込み、お問合せは湯浅町社会福祉協議会(☎63-5175)までお願いします。



「令和8年熊本地震」義援金募集について

「令和8年熊本地震」並びに「風水害」により、被災された皆様によりお見舞い申し上げます。

湯浅町社会福祉協議会では、被災地の早期復興を願い、湯浅町地域福祉センターに義援金箱を設置しています。皆様からお寄せいただいた義援金は、被災市町村や社会福祉協議会を通じて、被災された皆様の復興や被災者の生活支援に使用されます。皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願いいたします。



今後の予定

10月6日(火) 心配ごと(公証人)相談(地域福祉センター)

14日(水) あいうえおサロン(地域福祉センター)

23日(金) 老人大学(総合センター)

24日(土) 老人体育祭(方津戸コミュニティ広場)

※雨天の場合、31日(土)に延期

25日(日) こども食堂「しらゆりキッチン」
(地域福祉センター)

11月1日(日) ゆあさYYまつり(総合センター周辺)



ゆあさおもちゃ病院
診療日のご案内

10月25日(日)
午前11時～午後2時
場所：地域福祉センター2階
料金：無料(部品代は実費)



各種お問合せ先…湯浅町社会福祉協議会までお願いします！

電話：63-5175 FAX：63-3304 メール：yuasashakyo-361@violin.ocn.ne.jp